

第10回記念

根付く基幹システムのオープン化 ～現場事例とSOA動向から学ぶ～

1960年代以降、企業業務システムのほとんどはCOBOLで記述され、膨大な資産は現在のIT社会の根幹を支えています。特に近年は、基幹業務システムのオープン環境での構築が本格化しており、安心して使用できるCOBOLが見直されてきています。

このような状況を踏まえ、COBOLコンソーシアムと日経BPセミナー事業センターでは、2001年から9回にわたり「インターネット時代のCOBOL活用セミナー」としてCOBOL資産の有効活用を目指したセミナーを開催、大好評を博しました。

今回は「根付く基幹システムのオープン化～現場事例とSOA動向から学ぶ～」をテーマに第10弾となるセミナーを実施します。是非とも本セミナーにご参加ください。

[日時] 2005年12月13日(火) 13:30～17:00 (予定) 13:00開場

[場所] 秋葉原コンベンションホール

(千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル2F TEL.03-5297-0230)

[定員] 300名(事前登録制・先着締切)

主催:COBOLコンソーシアム/日経BPセミナー事業センター

協賛:日本BEAシステムズ 東京システムハウス NEC 日立製作所 富士通

受講料
無料!

▶ プログラム

※プログラムは変更になる場合があります

| | | |
|-------------|--|--|
| 13:30～13:35 | オープニング | 日経BP社 コンピュータ・ネットワーク局長補佐 瀬川 弘司 |
| 13:35～14:20 | 基調講演 「COBOLを活用した 銀行オープン・ミッション クリティカルシステムの構築」 | 日本ユニシス 金融第一事業部金融ビジネス推進部 部長 田中 淳氏  |
| 14:20～15:05 | 特別講演 「レガシーからの サービス指向マイグレーション」 | 日本BEAシステムズ プロフェッショナル サービス本部 プリンシパルコンサルタント 早津 俊英氏 |
| 15:25～15:55 | 「COBOL資産を活用した 三井住友銀オートリース新基幹システム構築事例」 | 富士通システムソリューションズ 会計ソリューションサービス本部 リースソリューション部長 石川 毅氏 |
| 15:55～16:25 | 「大規模トランザクションシステムのマイグレーション ～オープンCOBOLとOLTP製品の連携ソリューション～」 | 東京システムハウス システムパッケージ事業部 ACUCOBOLソリューション部 ソリューションエンジニアリンググループ 課長 清水 真氏 |
| 16:25～16:55 | 「小型メインフレームからオープンシステムへの 移行事例 ～最新事例でのケーススタディ～」 | 日立システムアンドサービス 産業システムサービス事業部 第1システム部マイグレーションセンタ 主任技師 橋本 宜郎氏 |
| 16:55～17:00 | クロージング | COBOLコンソーシアム 会長 今城 哲二 |

〈セミナーの詳細お申し込みは〉 <http://ac.nikkeibp.co.jp/nsw/cobol10/>

お問い合わせ

日経BPセミナー事務局 COBOL活用セミナー係

e-mail:seminar@nikkeibp.co.jp TEL:03-5210-8653 FAX:03-5210-8756

(土日祝除く月～金10:00～17:00)